

統計データを地域課題の解決に活かそう！

情報通信技術の進展に伴い、“ビッグデータ”という言葉が新聞やテレビで度々取り上げられ、統計への関心が高まりつつある中、自治体や企業においては、データに裏打ちされた政策や戦略の策定、データに基づく客観的な評価など、様々な場面で統計の重要性が増していることから、京都府では、統計講習会をはじめ、統計相談窓口の開設や学校での出前講座により、統計データの理解や活用力の向上に取り組んでいます。

今年度の統計講習会では、第1部として、朝日新聞東京本社デジタル編集部の現役記者を招き、「抽出された世論と政策との関係は？」をテーマとし、無作為抽出による世論調査と政策との関係を考えることから、統計データを身近なものとして親しんでいただきます。

また、第2部として、ウェブブラウザ上で操作する無料ツール「jSTAT MAP」（総務省統計局及び統計センター提供）を用いて、地図上で統計データを分析し、地域課題等の解決に役立っている実例を紹介します。

日時

平成30年2月2日（金）13:30～16:30（受付 12:30 から）

第1部 13:35～15:15

第2部 15:25～16:30

会場

みやづ歴史の館 3階 大会議室（宮津市鶴賀 2164）

☆地図・アクセス等詳細は裏面をご覧ください。

テーマ・講師

第1部 「抽出された世論と政策との関係は？」

朝日新聞東京本社デジタル編集部 記者 鶴岡正寛

第2部 「地図による小地域分析（jSTAT MAP）で何が分かる？」

京都府企画統計課情報分析担当主任 堤敬司

定員

100名

申込期限

平成30年2月1日（木）

申込方法

電話、FAX、メールでお申し込みください。（お申込の際は「北部会場」と明記してください。）
裏面の受講申込票をご利用ください。

申込・問合せ先

〒602-8570（専用番号） 京都府 政策企画部 企画統計課 企画調整担当
電話：075-414-4494 FAX：075-414-4482
E-mail：kikakutokei@pref.kyoto.lg.jp

講師ご紹介

鶴岡 正寛（つるおか まさひろ）氏

朝日新聞東京本社デジタル編集部 記者

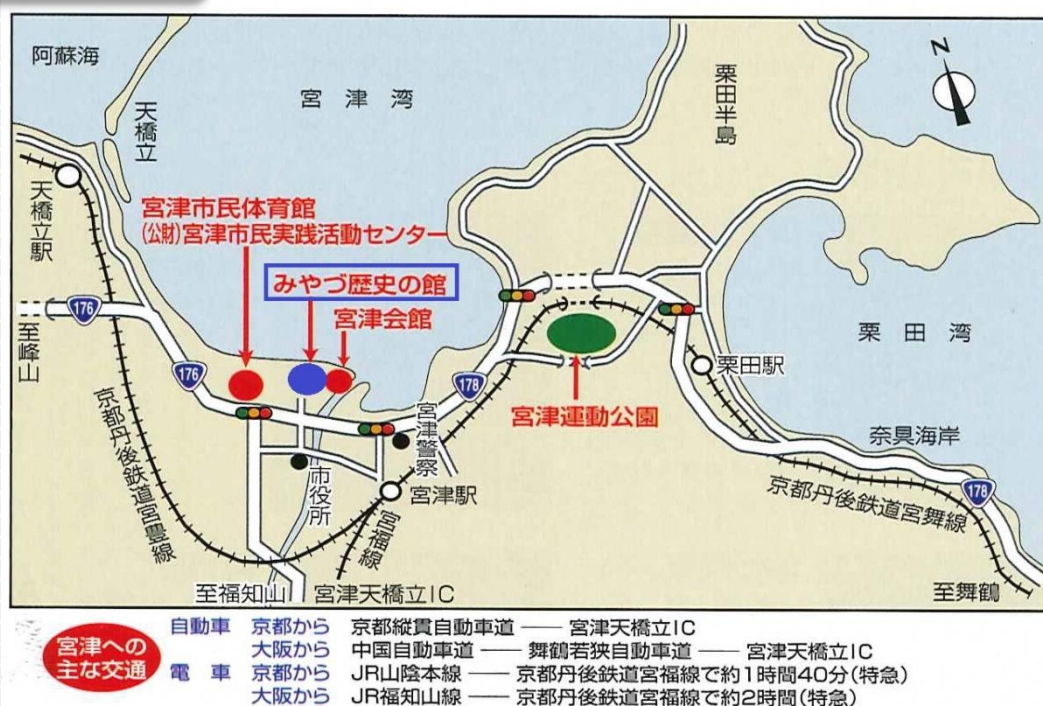
私立武蔵高校、東京大学法学部卒

1998年、朝日新聞社入社。2003年から政治部。

世論調査部なども経て、現在はデジタル編集部。

日本政治学会会員

アクセス地図



- ◆京都丹後鉄道宮豊線「宮津」駅下車、徒歩8分
- ◆京都縦貫自動車道綾部宮津道路「宮津天橋立」ICから車で5分
- ◆駐車スペースには限りがございますので、車でお越しの際は他の駐車場（有料）をご利用ください。

----- キリトリ線 -----

第43回統計講習会受講申込票【北部会場】

申込先：京都府政策企画部企画統計課 FAX 番号 075-414-4482

※ 入手した個人情報は、本講習会受講者の把握以外の目的で使用することはありません。

受講者氏名	
電話番号	() —
FAX番号	() —
E-mailアドレス	

※ 災害等による講習会の中止や定員を超える場合を除き連絡をいたしません。